

## 取組み指標別 平成25年度実績及び評価

評価の指標

中間目標 超え ◯  
中間目標 超えず ◯△

	対象 番号	概要 集計方法・対象等	当初の値	25年度(実績)	評価	中間目標	目標	基本方針	備考
						23年度	26年度	体系番号	
わかりやすく迅速に情報提供します	1	動く市政教室、市政さわやかトーク宅配便、出張相談などの件数	26回 (20年度)	56 回	○	38回	48回	I-1 I-3	食の安全(33)+食肉(15)+衛研(8)
相談しやすい窓口を目指します	2	市民の不安・不信の解消につながる食に関する相談などの件数	集計開始 (21年度)	581 件	増加	増加	増加	I-1 I-2	農薬混入冷凍食品に関する181件を含む
市民と協働し食の安心・安全を守ります	3	市民フードプロモーター制度による委嘱人数[累計]	30人 (21年度)	4月から9月まで28人 10月から3月まで30人	○	30人 [58人]	30人 [90人]	I-2	
食の安全性や食に関する情報をわかりやすく提供し、正しい知識の普及を促進します	4	小学生を対象とした、食の安全についての消費者学習会の開催数	26回 (21年度)	48 回	○	30回	30回	I-3	
	5	市場見学や食品安全セミナーなどを通じ、食に関心を持ってもらうための事業数	5回 (20年度)	5 回	○	5回	5回	I-1 I-3	食の安全安心セミナー+市場検査室紹介+食肉相互理解事業
	6	食の安全に関する知識を持っていると思う市民の割合 市民アンケートで「持っている」「ある程度もっている」	69.7% (18年度)	68.6%(H24年度市民アンケート) 69%(食協クイズ80%正解)	×	80%	80%	I-1 I-3	
生産者自らの自主管理を推進します	7	農業生産工程管理手法(GAP手法)取り組み団体数	5団体 (21年度)	0 団体	×	10団体	15団体	II-1	
	8	生産者への農薬の適正使用や使用縮減に関する研修会開催数	集計開始 (21年度)	—		5%増加	10%増加	II-1	各農業協同組合で研修を開催
農畜産物のトレーサビリティシステムを推進します	9	生産履歴公開品目数	15品目 (20年度)	38 品目	○	20品目	30品目	II-1	
環境と調和のとれた農畜産物の生産を推進します	10	エコファーマー認定者数	3,063人 (20年度)	3,108人 (H26年3月)	△	3,700人	4,000人	II-1	
	11	減農薬減化学肥料栽培取り組み面積	4,483ha (20年度)	7,188ha	△	7,220ha	10,100ha	II-1	
産地魚市場における衛生管理を推進します	12	市場関係者を対象とした委員会、研究会、研修会の開催数	3回 (21年度)	—		5回	7回	II-1	新潟市漁業協同組合が推進する取り組みを支援
地場農産物の使用を拡大します	13	学校給食における市内産農産物の使用率(食材数ベース)	14.5% (20年度)	15.5%	○	15%	15%	II-1	
食肉の安全確保を推進し、衛生的な食肉供給に努めます	14	動物用医薬品などが検出されない割合	99.9% (21年12月)	100%	○	100%	100%	II-2	
	15	枝肉生菌数の自主目標を達成する割合	57.4% (20年度)	30.3%	×	60.00%	65.00%	II-2	
	16	市民の不安を払拭できた割合 アンケートで不安が「大いになくなった」「少しなくなった」	82.2% (20年度)	83.0%	○	83.00%	85.00%	II-2	
中央卸売市場における食の安全確保の推進に努めます	17	食品の表示検査数(食品数)	5,000件 (21年度見込)	7226件	○	5,000件	5,000件	II-2	
	18	上記検査数における表示違反食品の割合	1% (21年度見込)	0 %	○	0.95%	0.90%	II-2	
	19	市場内施設等の細菌及び理化学検査実施数(検体数)	350件 (21年度見込)	299件	×	840件	840件	II-2	細菌検査 200件 アレルギー物質簡易検査 120件
	20	細菌検査結果により衛生指導の必要な施設割合	—	0.01%	○	5%以下	5%以下	II-2	1/86
	21	営業者との衛生連絡会議開催数	3回 (21年度見込)	1 回	×	4回	4回	II-2	
自主衛生管理体制の推進を図ります	22	食品衛生責任者実務講会の受講率	81% (20年度)	82%	△	85%	90%	II-3	14回実施 対象者数1,684名 (参加者1,377人)
効率的・効果的な取去検査及び監視指導を実施します	23	取去検体数(拭取りを含む)	1,600件 (21年度見込)	1269件	×	1,700件	1,700件	II-3	25年度監視指導計画 1,502件
	24	広域流通食品製造施設の監視指導件数(立入回数)	2,250件 (21年度見込)	322 件	×	2,700件	2,700件	II-3	・対象施設 420 件 (監視ランクA7,Aウ,AI,Bイ)
	25	行政処分を行った施設数(件数)	8件 (21年度見込)	4 件	○	7件	6件	II-3	
	26	食品の自主回収を指導した施設数(件数)	5件 (21年度見込)	7 件	×	4件	3件	II-3	
	27	夏期及び年末年始における食品施設への立ち入り件数	4,068件 (20年度)	5,941 件	○	4,100件	4,100件	II-3 II-4	
表示の指導を推進します	28	表示講習会開催数	10回 (21年度見込)	10 回	△	12回	12回	II-3	
	29	表示基準違反施設数(件数)	5件 (21年度見込)	1 件	○	4件	3件	II-3	
輸入食品に対する監視体制を強化します	30	輸入食品の取去検体数	30件 (21年度見込)	34 件	△	90件 (拡充検討)	90件 (拡充検討)	II-3	
	31	アンケート調査による市民の輸入食品に対する不安のある割合	33% (21年度)	80%	×	31%	29%	II-3	
食中毒や食品による健康被害の防止対策を充実させます	32	市民からの苦情食品の届出に伴う施設指導件数	193件 (20年度)	144 件	○	183件	173件	III-1	
健康被害発生時の対応を迅速に行い、被害拡大と再発防止策を講じます	33	食中毒事件数	7件 (20年度)	4 件	○	6件	5件	III-1	
関係団体などとの連携を強化します	34	食品衛生協会の組合と保健所の合同巡回による施設指導延べ件数	1,952件 (20年度)	1,354 件	×	2,000件	2,000件	III-2	